施工説明書

化粧鏡

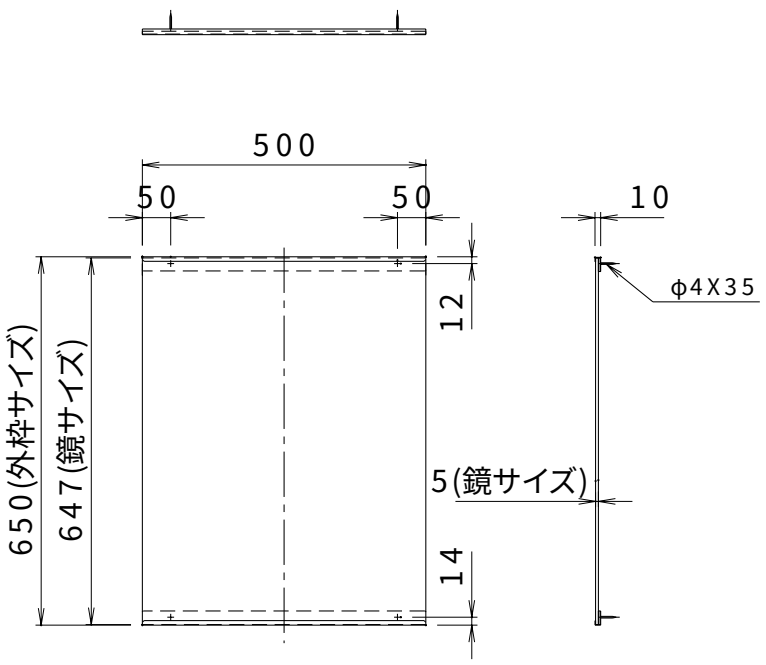
KF-D5065AG
KF-D6565AG
KF-D7565AG

商品の機能が100%発揮されるよう、
本説明書の内容を十分ご理解のうえ
正しく施工してください。
なお施工完了後、この施工説明書を
お客さまにお渡しください。

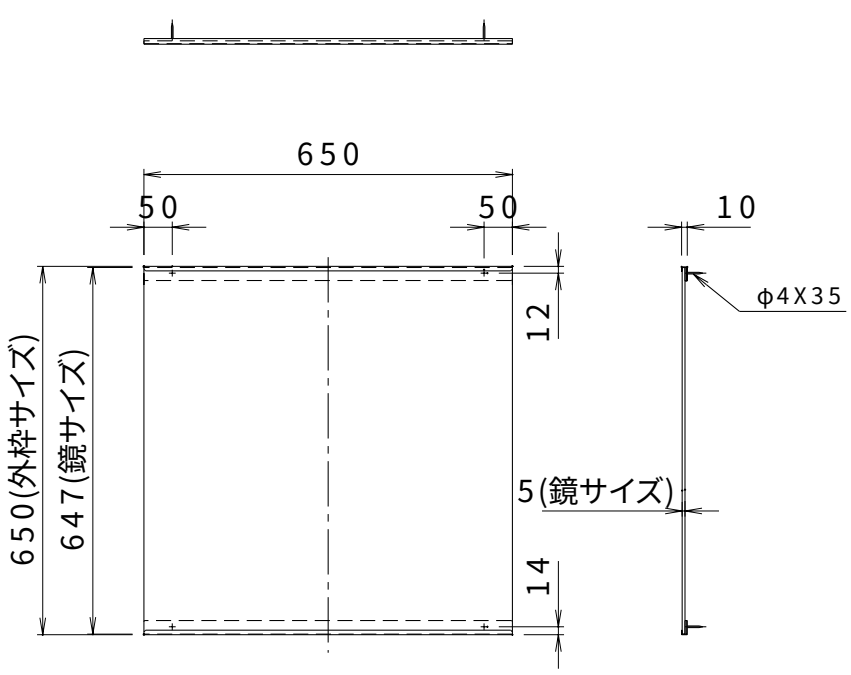
●商品図

化粧鏡（防錆）

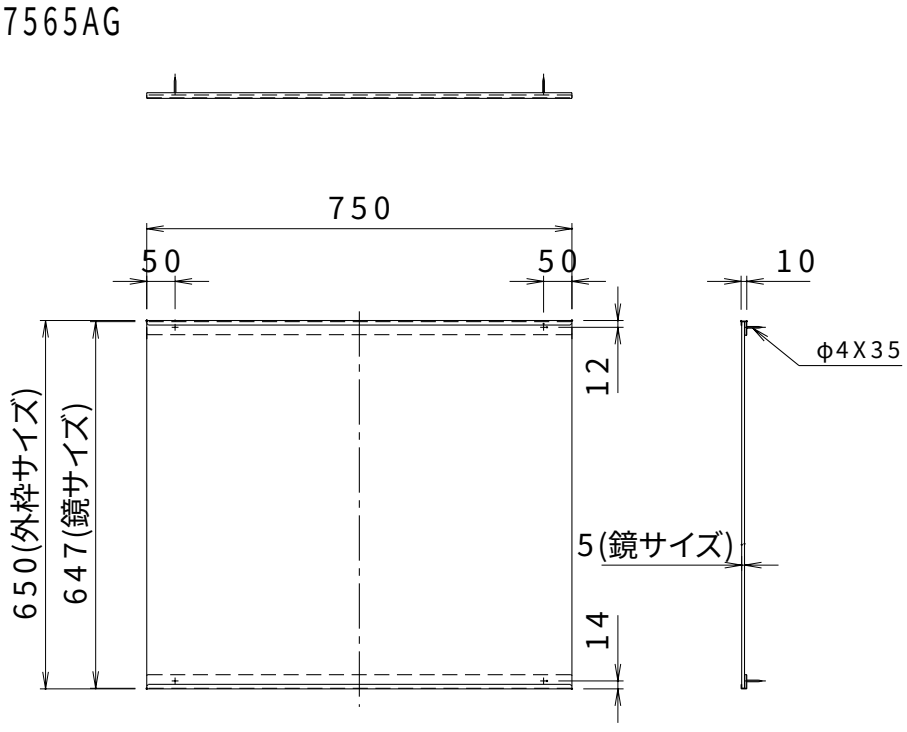
KF-D5065AG



KF-D6565AG



KF-D7565AG



●安全上のご注意

●施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●施工完了後、取扱説明書にそってお客さまに使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
●この施工説明書は、取扱説明書と共にお客さまで保管頂くように依頼してください。

用語および記号の説明

警告……「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

⚠ ……「注意しなさい！」（上記の「注意」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

指示実行 ……「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

禁止 ……「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）

⚠警　告

鏡が破損しないよう、取扱いには十分注意してください。 ※鏡が割れてケガをする恐れがあります。	指示実行
不陸が1mあたり2㎜を越える場合は施工しないでください。 ※不陸があるまま施工すると鏡がひずんで破損し、ケガをする恐れがあります。	禁止
必ずこの施工説明書の指示どおりに施工してください。 ※誤った施工をされた場合、器具が破損したり、外れたりして、ケガをする恐れがあります。	指示実行
必ず付属のステンレスビスを使ってください。 ※他のビスを使用した場合、錆びて、鏡が落下する恐れがあります。	指示実行
取付金具は指定の位置に確実に取り付けてください。 ※鏡が破損したり、外れたりしてケガをする恐れがあります。	指示実行
取付金具を確実に取付け、鏡がガタつかず、しっかり固定されているか確認してください。 ※鏡が破損したり、外れたりしてケガをする恐れがあります。	指示実行
壁に不陸がある場合、ワッシャーやスペーサーでフラット面を確保してください。	指示実行
支持金具には、アルカリ性の洗剤等を使用しないでください。 ※支持金具はアルミ製でアルカリに弱く腐食して、鏡が落下しケガをする恐れがあります。	禁止

株式会社 INAX

●商品・施工方法についてのお問い合わせ
お客さま相談センター　商品相談窓口
ナビダイヤル TEL 0570-017173

受付時間　平日　9:00～18:00
土日・祝日10:00～18:00
（年末年始、夏期休暇は除く）

※ナビダイヤルは、PHS・IP電話などでご利用できない場合があります。
TEL 0562-31-0793 をご利用ください。

●施工前のご注意

●落下事故防止のため、取付部材や壁面の構造等について以下の取付条件をお守りください。

[乾式壁の場合]

- 取付部材として同梱の木ねじを使用してください。
- 取付部の厚さが5.5㎜以上になるように取付木（補強木）を設けてください。
  ※取付木（補強木）は柱または間柱に固定してください。
- 石こうボード等のボード張りには木ねじはききません。
  必ずあらかじめ壁裏に取付木を入れ、取付部の厚さを確保してください。
- ボード張りの厚さが12.5㎜を越える場合は、越えた分だけ長い木ねじを別途用意してください。

[湿式壁の場合]

- 取付部材として別売のAYボルト（AY-1）を使用してください。
- 下地材はコンクリートとし、取付部の奥行は50㎜以上（コンクリートの厚さは30㎜以上）を確保してください。
- 壁仕上材（モルタル、モルタル＋タイル等）の厚さは20㎜以下としてください。厚さが20㎜を越える場合は越えた分だけ長いAYボルトを使用してください。
- ALC板やコンクリートブロックの中空部にはAYボルトは固定できません。
- 木ずり下地、ラスボード下地への取付けは、乾式壁と同じようにあらかじめ壁裏に取付木を入れ、必要なねじ込み深さを確保し、取付部材として木ねじを使用してください。

●日光や殺菌灯が直接当たる場所へ取り付けないでください。
※変色する恐れがあります。

●施工方法

次の手順で確実に施工してください。

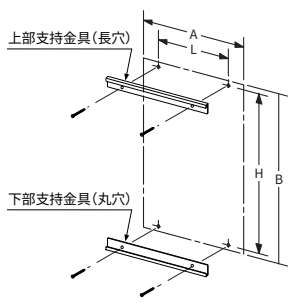
1. 位置決めと下穴加工 → **2. 下部支持金具の固定** → **3. 上部支持金具の固定** → **4. 鏡の固定**

※他のタイプのミラーも施工方法は同様です。

1. 位置決めと下穴加工

鏡の取付位置を決めます。
商品図の下穴位置寸法を参考にして、現物あわせで下穴位置をマークし、下穴をあけます。
※下穴サイズは木ねじの場合φ3.0深さ25㎜、AYボルトの場合φ7.5深さ35㎜としてください。

レール式鋲タイプ



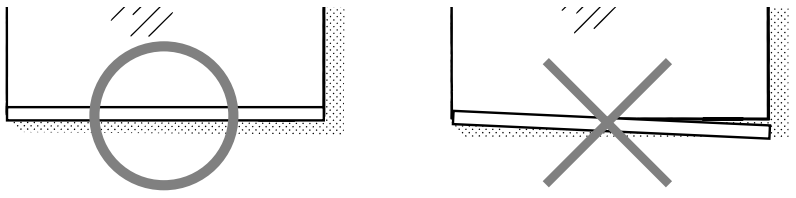
2. 下部支持金具の固定

下部支持金具（丸穴）を木ねじ又はAYボルトでしっかりと固定します。

⚠警　告

上部支持金具と下部支持金具を逆に使用しないでください。
※支持金具を逆に使用された場合、鏡が外れて、ケガをする恐れがあります。

下部支持金具はまっすぐに取り付けてください。
※支持金具が傾いた状態で取り付けた場合、鏡が外れて、ケガをする恐れがあります。

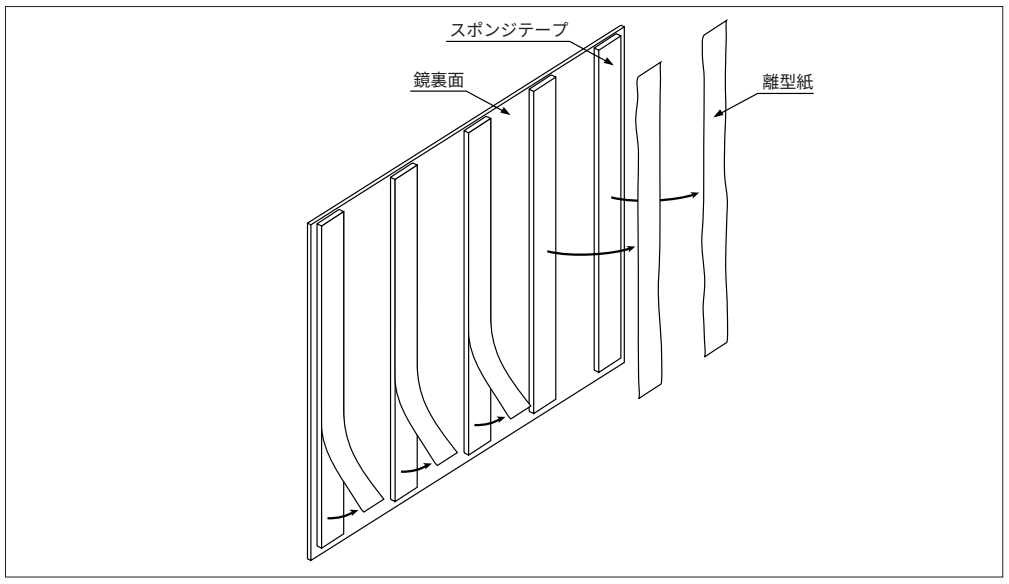


3. 上部支持金具の固定

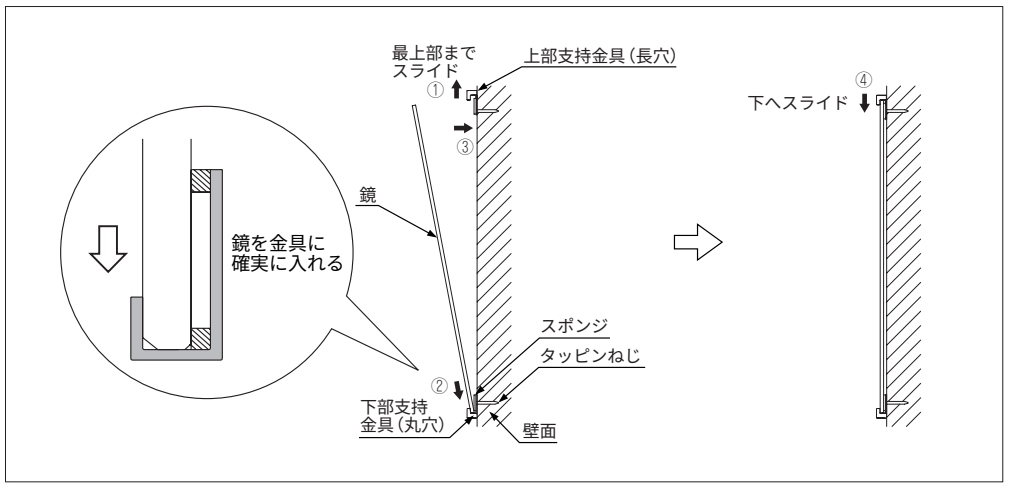
上部支持金具（長穴）をスライドできる程度に木ねじ又はAYボルトを締めます。

4. 鏡の固定

鏡の施工前に、鏡裏面の離型紙をはがしてください。

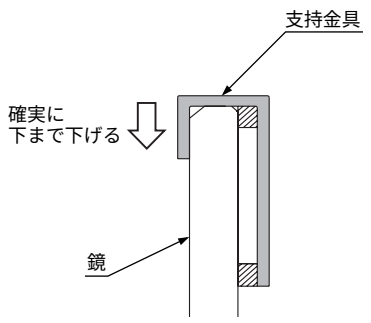


①上部支持金具（長穴）を最上部までスライドします。
②正面から鏡の下部支持金具（丸穴）に差し込みます。
③鏡を壁面に合わせます。
④上部支持金具を下へスライドさせて鏡を固定します。

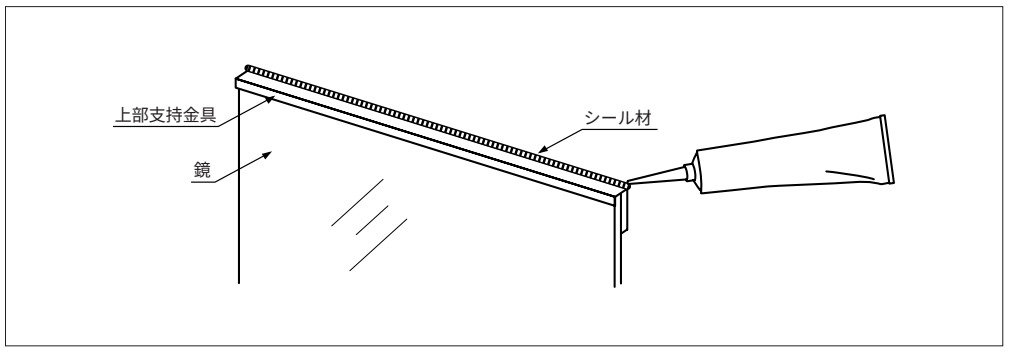


⚠警　告

上部支持金具はしっかりと下までスライドさせて鏡を固定してください。
※支持金具のスライドが不完全な場合、鏡が外れて、ケガをする恐れがあります。



●施工後、ガタつかずに確実に取り付いているか、また上部支持金具が簡単に上方へスライドすることがないか確認してください。
簡単にスライドする場合は、上部支持金具の施工ねじを増締めしてください。
上部支持金具と壁が接する部分にシール材でシーリングします。



●施工後、同梱の「取扱説明書」をお客さまにお渡しください。